

王子動物園リニューアルが始まります
～サバンナゾーン・爬虫類館 基本設計の概要～

①動物福祉の視点に立ち、いきいきとした行動を誘発する環境づくり

- ・動物活動エリアを拡大
- ・樹木や水場の配置、群れ飼育、給餌方法の工夫等により動物の多様な行動を誘発

②動物たちとの出会いをより印象づける演出

- ・複数の動物種を見通せる「通景」展示
- ・敷地の高低差を活かした視点場「パノラマ広場」

③既存の環境を活かしたランドスケープ

- ・既存樹を最大限保存しつつ、動物の生息環境(サバンナの植生)を再現
- ・伐採木を景観資材として活用

④来園者が快適に過ごせる動物園

- ・バリアフリーに対応した園路、休憩施設の適切な配置

配置計画

< サバンナゾーン >

アフリカのサバンナに生息するキリンやシマウマ、カバ等を展示。

サバンナエリアに生息する複数の動物種を見通せる「通景」の演出により臨場感のあるゾーンをつくる。

< 爬虫類館 >

世界の爬虫類を生息域別に展示。

爬虫類が生息する多様な環境を再現した施設とする。

< 憩いの広場 >

ピクニックシートを広げ思い思いにくつろぐ等、癒しを楽しむ空間とする。



※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

全景イメージ

BE KOBE



※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

近景イメージ



キリン



シマウマ



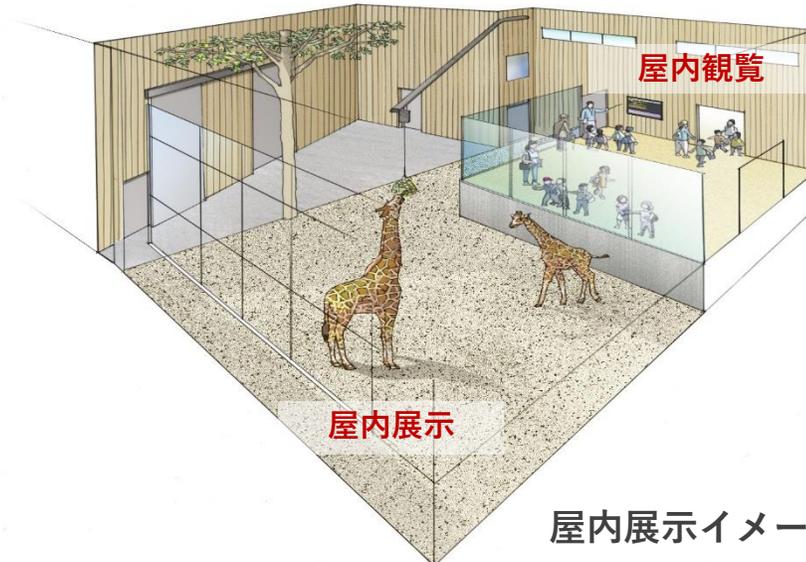
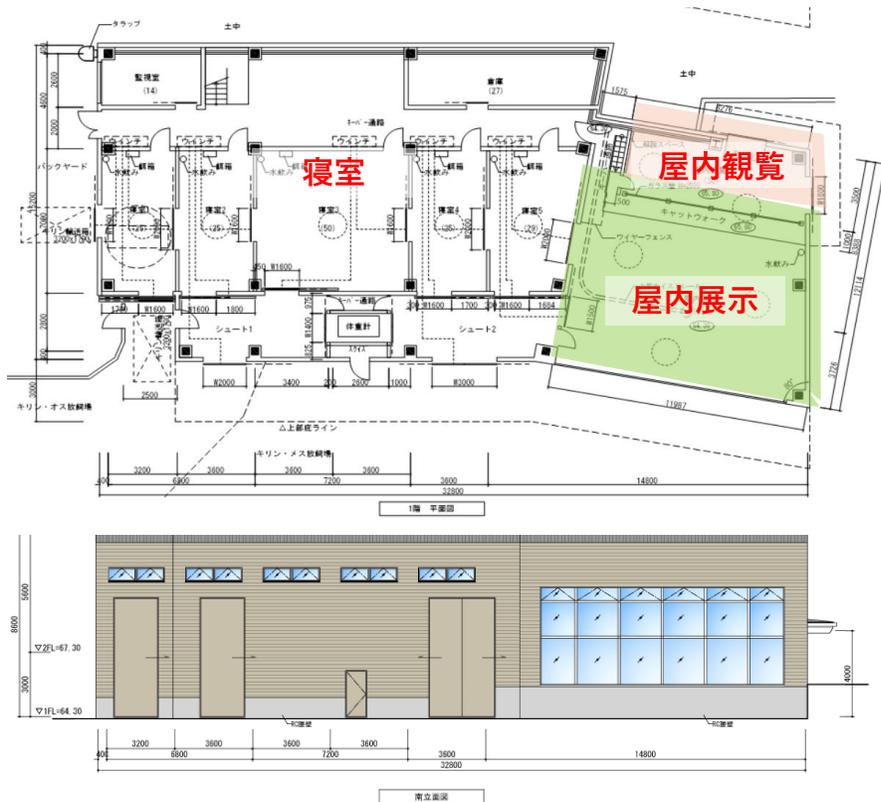
シタツンガ

※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

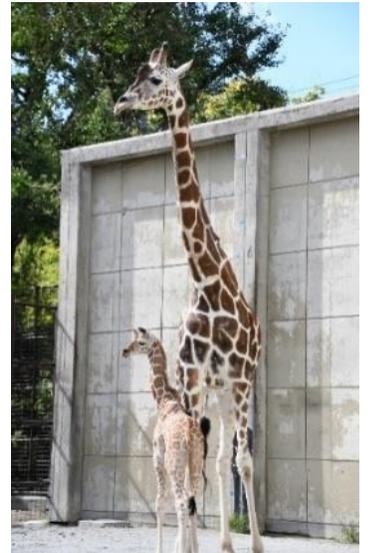
主な施設

①キリン舎

- ・ 屋内からキリンを間近に観覧可能
- ・ 外壁をガラス張りにし、屋外の自然風景をキリンも観覧者も眺められるよう構成



屋内展示イメージ

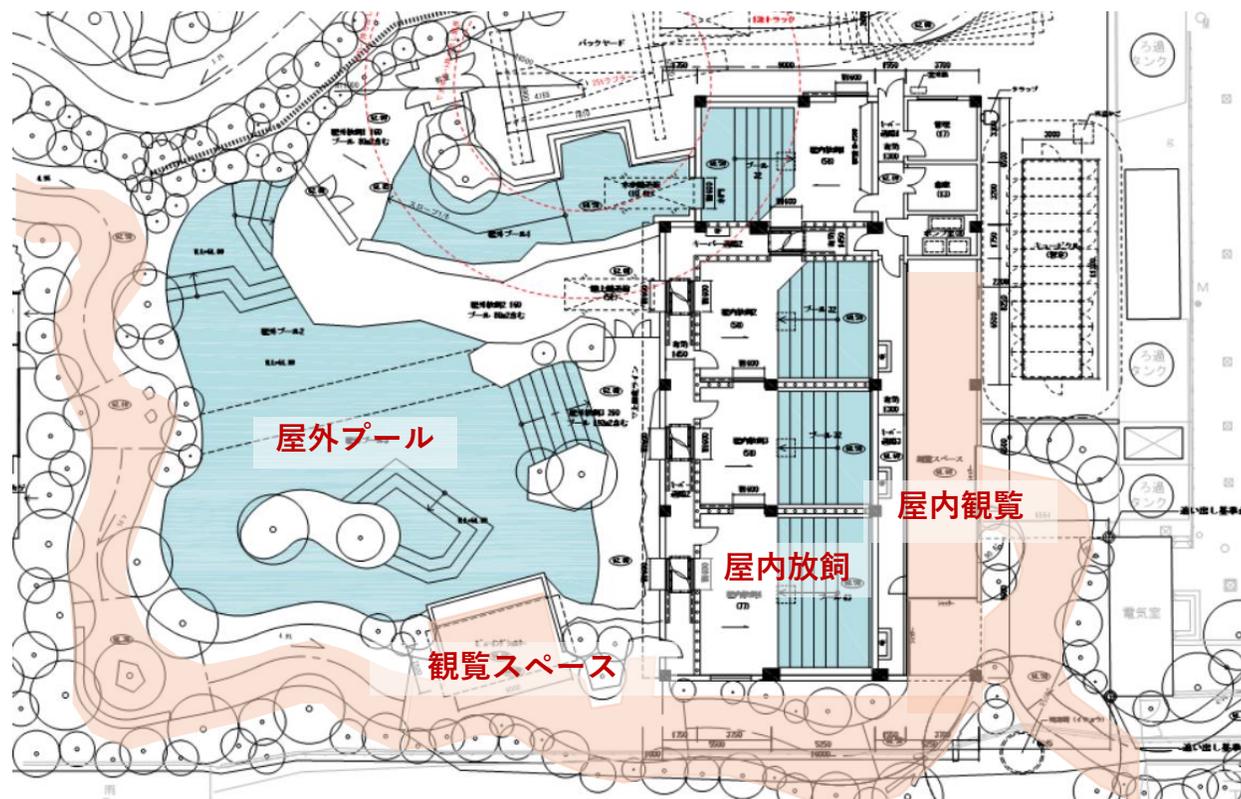


※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

主な施設

②カバ舎・カバ屋外プール

- ・ 屋内観覧や屋外の観覧スペースなど複数の視点場からカバを観覧可能
- ・ 陸場や水の浅場、深場など多様な場所を設け、カバが好みの場所を選択可能な計画



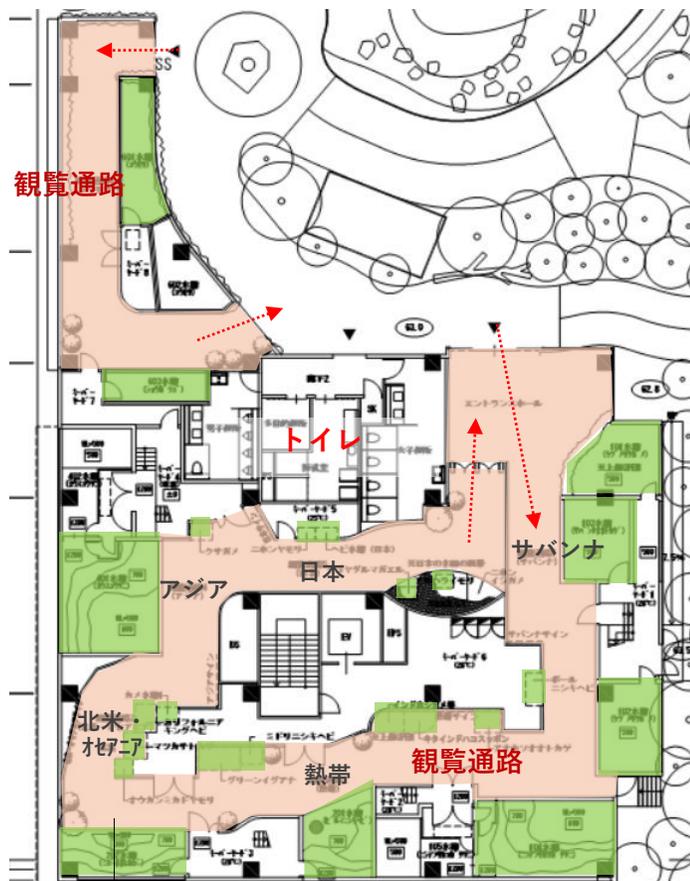
屋内展示イメージ

※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

主な施設

③爬虫類館

- ・自然界の風景を再現し、自然光を取り入れた飼育展示
- ・動物の保全や動物福祉の向上に資する調査・研究の推進
- ・世界の爬虫類を生息域別に展示



■ 展示スペース 1階平面



2階平面

※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

④憩いの広場

- ・お弁当を広げたりイベントを開催するなど多目的に利用できる芝生広場
- ・広場には高木を植樹し、木陰を充実させるとともに、誰にでも使いやすいトイレを設置



憩いの広場イメージパース



芝生広場



※本イメージは基本設計策定時のものであり、詳細は変更する可能性があります。

スケジュール

